

さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会傍聴要領

(趣旨)

第1条 この要領は、さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会運営要綱第4条の規定に基づき、さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会(以下「委員会」という。)の会議の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

(傍聴席の区分)

第2条 傍聴席は、一般席及び報道関係者席に分ける。

(傍聴の手續)

第3条 委員会を傍聴しようとする者は、さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会傍聴申請書(様式第1号。以下「申請書」という。)により会長に申請し、許可を受けなければならない。ただし、報道関係者及び委員会を傍聴しようとする者の同伴する児童又は乳幼児については、この限りでない。

2 申請書は、委員会の開催当日、開催場所において、開催定刻30分前から10分前までの間に、先着順又は抽選により受け付ける。

(傍聴章の交付)

第4条 委員会の傍聴を許可された者(以下「傍聴人」という。)は、傍聴章(様式第2号)の交付を受けなければならない。

2 傍聴章の交付を受けた者は、これを着用し、係員の指示に従わなければならない。

(報道関係者に係る手續)

第5条 報道関係者は、取材等のため委員会の会議を傍聴しようとするときは、あらかじめ会長の許可を受けなければならない。

2 前項の規定により許可を受け、委員会の会議を傍聴するときは、報道用傍聴章(様式第3号)の交付を受け、これを着用し、又は腕章等を着用することにより、報道関係者であることを明示しなければならない。

(傍聴章等の返還)

第6条 傍聴章又は報道用傍聴章の交付を受けた者は、傍聴を終え退場しようとするときは、これを返還しなければならない。

(傍聴人の定員)

第7条 傍聴人(報道関係者を除く。)の定員は、5人とする。ただし、委員会が特に認めたときは、当該定員を超えて傍聴させることができる。

(傍聴することができない者)

第8条 次の各号のいずれかに該当する者は、委員会の会議を傍聴することができない。

銃器、爆発物その他危険のおそれのあるものを所持している者
酒気を帯びていると認められる者

貼り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりその他これらに類するものを所持している者

前3号に掲げる者のほか、会議を妨害し、又は議事運営に支障となるおそれがあると認められる者

(傍聴人の守るべき事項)

第9条 傍聴人は、委員会の会議を傍聴するに当たっては、係員の指示に従うとともに、次に掲げる事項を守らなければならない。ただし、会長の許可を得た場合には、この限りでない。

静かに傍聴し、拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。

談笑、騒ぎ立てること、みだりに傍聴席を離れることその他の議事の妨げ又は他人の迷惑となる行為をしないこと。

会場においては、携帯電話は電源を切り、又はマナーモードに設定し、通話はしないこと。

会場において、食事又は喫煙をしないこと。

会場において、写真、ビデオ等の撮影及び録音をしないこと。

会場においては、会長及び係員の指示に従うこと。

前各号に掲げるもののほか、会場の秩序を乱し、会議の支障となる行為をしないこと。

(傍聴人の退場等)

第10条 傍聴人がこの要領の規定を守らないときは、会長は、これを制止し、その命令に従わないときは、当該傍聴人を退場させることができる。

2 傍聴人は、委員会において会議非公開の決定があったときは、速やかに、退場しなければならない。

(傍聴人への会議資料の提供)

第11条 委員会は、傍聴人に会議資料(さいたま市情報公開条例(平成13年さいたま市条例第17号)第7条に規定する不開示情報が記録されている部分を除く。以下同じ。)を提供するものとする。ただし、会議資料が貴重、高額、大量であること等の理由により、会議資料を提供できない場合については、審議事項の分かる資料を提供し、又は当該会議資料を会議終了までの間備え、傍聴人の閲覧に供することができる。

(その他)

第12条 この要領に定めるもののほか、委員会の傍聴に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この要領は、平成24年10月26日から施行する。

様式第1号（第3条関係）

受付番号	傍聴章番号

下線欄をご記入ください。

さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会
傍聴申請書

宛先 さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会会長 宛て

平成24年 ____月 ____日開催の委員会を傍聴したいので、申請します。

氏名 _____

・児童・乳幼児の同伴 有(____人) ・ 無

受付番号

注 意 事 項 等

- 注1 傍聴章は、他人に貸与することはできません。
2 傍聴章の交付を受けた者は、これを着用し、係員の指示に従ってください。
3 傍聴を終え退場するときは、傍聴章を係員に返還してください。

【傍聴することができない者】

- 銃器、爆発物その他危険のおそれのあるものを所持している者
酒気を帯びていると認められる者
貼り紙、ビラ、掲示板、ブラカード、旗、のぼりその他これらに類するものを所持している者
前3号に掲げる者のほか、会議を妨害し、又は議事運営に支障となるおそれがあると認められる者

【傍聴人の守るべき事項】

- 静かに傍聴し、拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
談笑、騒ぎ立てること、みだりに傍聴席を離れることその他の議事の妨げ又は他人の迷惑となる行為をしないこと。
会場においては、携帯電話は電源を切り、又はマナーモードに設定し、通話はしないこと。
会場において、食事又は喫煙をしないこと。
会場において、写真、ビデオ等の撮影及び録音をしないこと。
会場においては、会長及び係員の指示に従うこと。
前各号に掲げるもののほか、会場の秩序を乱し、会議の支障となる行為をしないこと。

傍聴人が上記事項を守らなかった場合は、退場していただくことがあります。

様式第2号（第4条関係）

さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会

傍聴章

番号



さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会

様式第3号（第5条関係）

番号

さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会

傍聴章

報道用

さいたま市不適正事務処理に関する第三者委員会